

PHILIPS

ヘッドフォン

3000 シリーズ

TAT3216



取扱説明書

で製品を登録してサポートを受けましょう。

www.philips.com/support

コンテンツ

| | | |
|---|---------|---|
| 1 | 安全上のご注意 | 2 |
| | 聴覚の安全 | 2 |
| | 一般情報 | 2 |

| | | |
|---|----------------------|---|
| 2 | お使いの完全ワイヤレスイヤフォン | 3 |
| | 付属品 | 3 |
| | その他のデバイス | 3 |
| | お使いの完全ワイヤレスヘッドフォンの概要 | 4 |

| | | |
|---|--------------------------------------|---|
| 3 | はじめに | 5 |
| | バッテリーの充電 | 5 |
| | 初めてヘッドフォンをお使いのBluetoothデバイスとペアリングします | 5 |
| | シングルイヤフォンとしての使用（モノモード） | 6 |
| | イヤフォンを他のBluetoothデバイスにペアリングします | 6 |

| | | |
|---|------------------------------------|---|
| 4 | ヘッドフォンの使用 | 7 |
| | ヘッドフォンをお使いのBluetoothデバイスに接続する | 7 |
| | 通話と音楽の管理 | 7 |
| | LEDインジケータのステータス | 8 |
| | 音声アシスタント | 8 |
| | 装着方法 | 8 |
| | 「Philips Headphones」アプリをダウンロードします。 | 8 |

| | | |
|---|---------------------|---|
| 5 | ヘッドフォンを工場出荷時設定にリセット | 9 |
|---|---------------------|---|

| | | |
|---|------|----|
| 6 | 技術仕様 | 10 |
|---|------|----|

| | | |
|---|-----------------|----|
| 7 | 通知 | 11 |
| | 適合宣言 | 11 |
| | 使用済み製品とバッテリーの廃棄 | 11 |
| | 内蔵バッテリーの取り外し | 11 |
| | EMFへの準拠 | 12 |
| | 環境情報 | 12 |
| | 準拠通知 | 12 |

| | | |
|---|----|----|
| 8 | 商標 | 14 |
|---|----|----|

| | | |
|---|---------|----|
| 9 | よくあるご質問 | 15 |
|---|---------|----|

1 安全上のご注意

聴覚の安全



⚡ 危険

- 聴覚の損傷を避けるために、大音量でヘッドフォンを使用する時間を制限し、音量を安全なレベルに設定してください。音量が大きいくほど、安全な視聴時間は短くなります。

イヤフォンを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ試聴してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤフォンやヘッドフォンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたイヤピースを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

一般情報

損傷や不具合を避けるために：

⚠ 注意

- ヘッドフォンを高温に晒さないでください
- ヘッドフォンを落とさないでください。
- ヘッドフォンには、水滴や水しぶきがかからないようにしてください。
- ヘッドフォンを水の中に入れてください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、水または薄めた中性洗剤を少量加えて湿らせ、製品を清掃してください。
- 内蔵バッテリーは、日光、火災等の高温にさらされないようにしてください。
- バッテリーを不適切に代用すると爆発の危険性があります。同じまたは同等のタイプでのみ置換してください。
- バッテリーを火の中や高温のオープンに捨てたり、機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発する可能性があります。
- 極端に高温の周囲環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。

使用・保管時の温度・湿度について

- 温度が $-20^{\circ}\text{C}(-4^{\circ}\text{F}) \sim 50^{\circ}\text{C}(122^{\circ}\text{F})$ の範囲内で使用または保管してください。(最大90%の相対湿度)
- 温度が $0^{\circ}\text{C}(32^{\circ}\text{F}) \sim 45^{\circ}\text{C}(113^{\circ}\text{F})$ の範囲内で使用または保管してください。(最大90%の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。
- 安全装置を無効にする可能性のある誤ったタイプのバッテリーとの交換(例えば、一部のリチウム電池タイプの場合)。

2 お使いの完全ワイヤレスイヤフォン



クイックスタートガイド

ご購入頂きありがとうございます。そしてフィリップスへようこそ!フィリップスが提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を www.philips.com/support からご登録いただく必要があります。

フィリップス完全ワイヤレスイヤフォンは、次のようにご利用いただけます:

- 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ワイヤレスで音楽を楽しみながら操作できます。
- 通話と音楽の切り替えができます。

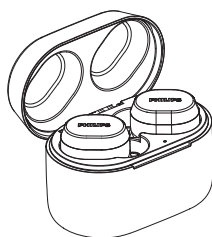


海外保証



安全説明書

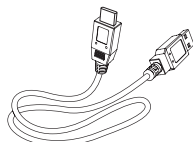
付属品



フィリップス完全ワイヤレスイヤフォン
Philips TAT3216



取り替え可能ゴム製イヤークャップ x 3ペア

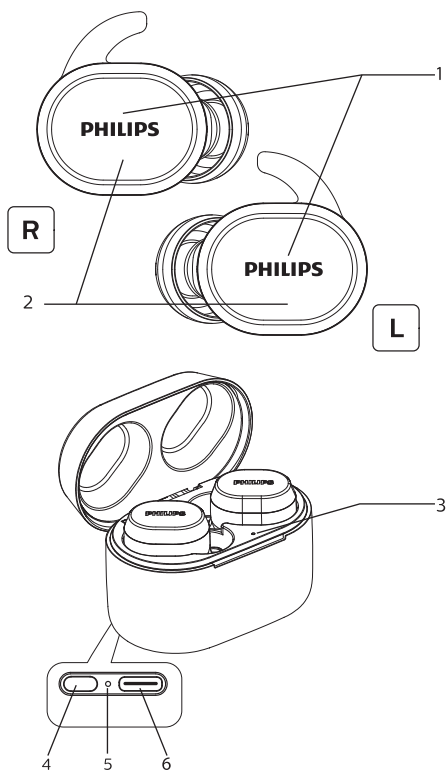


USB-C充電ケーブル(充電のみ)

その他のデバイス

Bluetoothに対応し、イヤフォン(10ページの「技術仕様」を参照してください)と、互換性のある携帯電話またはデバイス(ノートパソコン、PDA、Bluetoothアダプタ、MP3プレーヤーなど)。

お使いの ワイヤレスヘッドフォンの概要



1. タッチパネル
2. LEDインジケータ（ヘッドフォン）
3. LEDインジケータ（充電ケース）
4. 多機能ボタン
5. LED インジケータ
6. C型充電スロット

3 はじめに

バッテリーの充電

注釈

- 初めてヘッドフォンを使用する前に、イヤフォンを充電ケースに入れてバッテリーを2時間充電し、バッテリーの容量と寿命を最適化します。
- 損傷を避けるため、付属品USB-C充電ケーブルのみを使用してください。
- イヤフォンを充電用に接続すると、イヤフォンの電源がオフになるので、イヤフォンを充電する前に通話を終了してください。

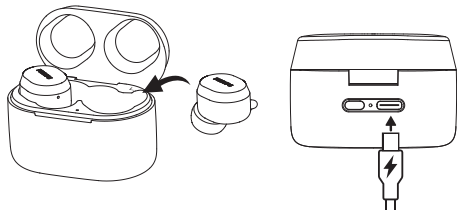
充電中

ヘッドフォンのを充電ケースに入れ、充電ケースカバーを閉じます。

USBケーブルの一端を充電ケースに、もう一端を電源に接続します。

↳ 充電開始。

- 充電プロセスは、背面パネルのLEDライトによって確認されます。
- 充電ケースが完全に充電されると、ライトが消えます。
- 充電ケースは36%～99%の充電で、白色のライトが点灯します。
- 充電ケースは0%～35%の充電で、アンバー色のライトが点灯します。



※ ヒント

- 充電ケースは、イヤフォンを充電するための携帯用バックアップバッテリーとして機能します。充電ケースが完全に充電されると、イヤフォンを3回フル充電することができます。
- 通常、USBケーブルを使用するフル充電には2時間かかります(イヤフォンまたは充電ケース)。
- イヤフォンのバッテリー残量が少なくなると、イヤフォンのランプがアンバー色に点滅します。

初めてヘッドフォンをBluetoothデバイスとペアリングします

- イヤフォンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
- 充電ケースのトップカバーを開きます。ペアリングモデルを入力し左右のイヤフォンを接続すると、イヤフォンには自動的に電源が入ります。
 - ↳ 両方のイヤフォンのランプが点滅しています(白と青)
 - ↳ イヤフォンはここでペアリングモードになり、Bluetoothデバイス(例えば携帯電話)とペアリングする準備ができました。
- BluetoothデバイスでBluetooth機能をオンにします。
- Bluetoothデバイスとヘッドフォンをペアリングします。Bluetoothデバイスの取扱説明書を参照してください。

注釈

- 電源を入れた後、イヤフォンが以前に接続されたBluetoothデバイスを検出できない場合は、自動的にペアリングモードに切り替わります。

次の例は、イヤフォンをBluetoothデバイスとペアリングする方法を示しています。

- 1 BluetoothデバイスのBluetoothデバイス機能をオンにして、**Philips TAT3216** を選びます。
- 2 イヤフォンのパスワードの入力を求められたら、「0000」(ゼロ4つ)を入力します。Bluetooth 3.0以降を搭載したBluetoothデバイスの場合は、パスワードを入力する必要はありません。



Philips TAT3216

シングルイヤフォンとしての使用(モノモード)

モノラルで使用する場合は、充電ケースから左右どちらかのイヤフォンを取り出してください。イヤフォンは自動的に電源が入ります。イヤフォンから「Power on」という音声が発生されます。

イヤフォンを他のBluetoothデバイスにペアリングします

イヤフォンとペアリングしたい別のBluetoothデバイスがある場合は、以前にペアリングまたは接続された他のデバイスのBluetooth機能が、オフになっていることを確認します。
多機能ボタンを3秒長押しすると、Bluetoothペアリングモードになります。

注釈

- イヤフォンは4つのデバイスをメモリに格納します。4台以上のデバイスをペアリングしようとすると、最初にペアリングされたデバイスが新しいデバイスに置き換わります。

注釈

- 充電ケースから2番目のイヤフォンを取ると、お互いのイヤフォンが自動的にペアリングされます。

4 ヘッドフォンの使用

ヘッドフォンをお使いのBluetooth デバイスに接続する

- 1 BluetoothデバイスでBluetooth機能をオンにします。
- 2 充電ケースのトップカバーを開きます。
 - ↳ 青のLEDが点滅
 - ↳ イヤフォンは、最後に接続したBluetoothデバイスを検索し、自動的に再接続します。最後の接続されているデバイスが使用できない場合は、イヤフォンはペアリングモードになります。

ヒント

- イヤフォンは、同時に1台以上のデバイスに接続することはできません。ペアリングされたBluetoothデバイスが2つある場合は、接続するデバイスのBluetooth機能だけをオンにします。
- イヤフォンの電源を入れた後に、BluetoothデバイスのBluetooth機能をオンにした場合、デバイスのBluetoothメニューにアクセスして、イヤフォンをデバイスに主導で接続する必要があります。

注釈

- イヤフォンが5分以内にどのBluetoothデバイスにも接続できなかった場合、バッテリーの寿命を節約するために自動的に電源が切れます。
- 一部のBluetoothデバイスでは、接続が自動的に行われない場合があります。その場合は、お使いのデバイスのBluetoothメニューから、イヤフォンをBluetoothデバイスに手動で接続する必要があります。

電源オン/オフ

| 作業 | タッチ/ ボタン | 操作 |
|--------------|-------------|---------------|
| イヤフォンの電源を入れる | | 充電ケースのカバーを開ける |
| イヤフォンの電源を切る | | 充電ケースのカバーを閉じる |

通話と音楽の管理

音楽のコントロール

| 作業 | タッチコントロール | 操作 |
|------------|-----------|----------|
| 音楽の再生/一時停止 | 右/左イヤピース | 1回タップする |
| 前にスキップする | 右/左イヤピース | 2回タップする |
| 後ろにスキップする | 右/左イヤピース | 3回タップする |
| 音量の調節 +/- | | 携帯電話制御経由 |

通話のコントロール

| 作業 | タッチコントロール | 操作 |
|-----------------|-----------|----------------|
| 電話に出る/切る | 右/左イヤピース | 1回タップする |
| 着信を拒否する | 右/左イヤピース | タップしたまま2秒長押しする |
| 通話中に通話相手を切り替える。 | 右/左イヤピース | タップしたまま2秒長押しする |

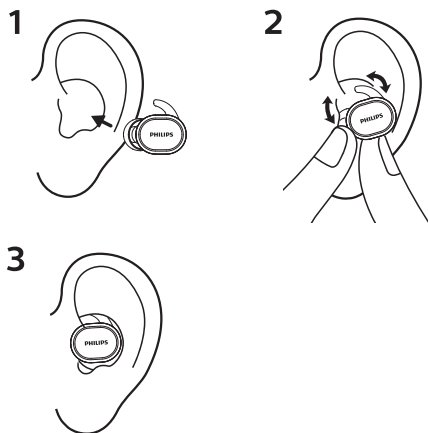
LEDインジケータのステータス

| | |
|---|---|
| ヘッドフォンのステータス | インジケータ |
| イヤフォンはBluetoothデバイスに接続されています。 | 青のLEDが1秒間点滅します |
| イヤフォンがペアリング可能な状態です | 青と白のLEDが交互に点滅します |
| イヤフォンの電源が入っているが、Bluetoothデバイスに接続されていません | 1分経っても接続されない場合、イヤフォンは2分間のペアリングモードに入ります。青と白のLEDが点滅します。 |
| バッテリー残量が少ない(イヤフォン) | イヤフォンから「battery low」と音声再生されます。 |
| バッテリーが完全に充電されています(充電ケース)。 | 100%:ライトが消えます 36% - 99%:白色 0% - 35%:アンバー色 |

音声アシスタント

| 作業 | ボタン | 操作 |
|------------------------------|---------|------------|
| トリガーボイス (Siri/Google) アシスタント | 左のイヤピース | 2 秒間長押しします |

装着方法



Philips Headphones アプリをダウンロードします。

- 1 携帯電話のGoogle Play ストアまたはApp StoreからPhilips Headphones アプリをダウンロードしてインストールします。



- 2 イヤフォンが携帯電話に接続されている状態で、「Philips Headphones」アプリを起動すると、以下のような機能が利用できます：
 - ↳ イコライザを調整します。
 - ↳ 電池残量の状態を確認します。
 - ↳ イヤフォンのソフトウェアアップデート。

5 出荷時設定にリセット

ペアリングまたは接続の問題が発生した場合は、次の手順に従ってヘッドフォンを出荷時の状態にリセットできます。

- 1 Bluetoothデバイスで、Bluetoothメニューに移動して、Philips TAT3216をデバイスリストから削除します。
- 2 BluetoothデバイスのBluetooth機能をオフにします。
- 3 両方のヘッドフォンを充電ケースに戻し、充電ケースのカバーを開けます。充電ケースの複数の機能ボタンを3回押してください。
- 4 「初めてイヤフォンとBluetoothデバイスをペアリングする」の次項にしたがって、お使いのBluetoothデバイスとのペアリングを行ってください。

6 技術仕様

イヤフォン

- 音楽再生時間:6時間(充電ケース使用時はさらに18時間)
- 通話時間:5時間(充電ケース使用時はさらに15時間)
- 待機時間:80時間
- 充電時間:2時間
- 充電式リチウムイオン電池:55mAH(各イヤピース)搭載
- Bluetoothバージョン:5.0
- 対応するBluetooth pro le:
 - A2DP (Advanced Audio Distribution Pro le)
 - AVRCP (Audio Video Remote Control Pro le)
- 対応オーディオコーデック SBC、HFP、HSP
- 周波数範囲:2.402 ~ 2.480GHz
- 伝送出力:10dBm未満
- 動作可能範囲:最大 10メートル (33フィート)

充電ケース

- 充電時間:2時間
- 充電式リチウムイオン電池:550mAh

注釈

安全性に関連する場合は、該当する限り、以下の情報を記載する必要があります。

- 十分な換気を行うために、装置の周囲に最小の距離を置くこと。
- 換気口を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどの物で覆って、換気を妨げないこと。
- 本機の上に、ろうそくなどの裸火を置かないこと。
- 電池の廃棄に関しては、地域の規則を遵守し従うこと。
- 熱帯および中等度の気候での機器の使用。

注釈

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

7 通知

適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limitedは、この製品が指令2014/53/EUの必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言はwww.p4c.philips.comからご確認いただけます。

使用済み製品とバッテリーの廃棄



製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令2012/19/EUの対象であることを意味します。



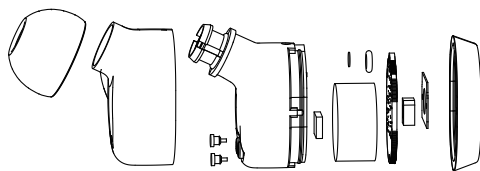
この記号の意図として欧州指令2013/56/EUの適用を受ける内蔵充電式バッテリーで、一般家庭では廃棄できないものを使用しています。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。

電気・電子製品と充電式バッテリーの地域別回収システムについてお知らせします。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式バッテリーを適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防止します。

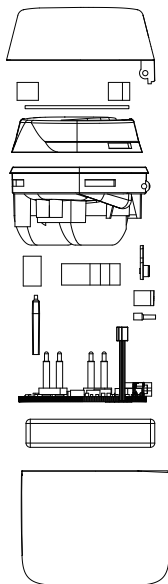
内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、ヘッドフォンを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境を保護することができます。

- 電池を取り外す前に、イヤフォンが充電ケースから外れていることを確認してください。



- バッテリーを取り外す前に、充電ケースがUSB充電ケーブルから外れていることを確認してください。



EMFのコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

環境情報

不要な梱包はすべてなくしました。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝液)、ポリエチレン(袋、保護フォームシート。)に分別しやすい梱包を心がけました。

製品は、専門会社によって解体された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は(装置の電源を入れたり切ったりすることで判別できます)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

受信アンテナの方向または場所を変えます。

- 装置と受信機の距離を離します。
- 装置は、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください。
- サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV技術者に相談してください。

FCCの放射線被曝に関する記述:

この装置は、管理されていない環境に対して定められたFCCの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

注意:法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があるにご注意ください。

カナダ:

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSSIに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれます。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。(1)このデバイスは有害な干渉を引き起こすことはありません。(2)このデバイスは、あらゆる干渉(このデバイスが望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む)をすべて受け入れる必要があります。

コンプライアンスに関するお知らせ

FCC 規則、パート15に準拠しています。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. このデバイスは有害な干渉を引き起こすことはありません。
2. このデバイスは、受信した干渉(望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む)をすべて受け入れる必要があります。

FCC法規

本装置は、テストの上、FCC規則の15部に準拠するクラスBデジタル機器の限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。

ICの放射線被曝に関する記述:

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

8 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、MMD Hong Kong Holding Limited はライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

Siri

Siriは米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

Google

Google、Google PlayはGoogle LLCの商標です。

9 よくあるご質問

使用している Bluetooth ヘッドフォンの電源がオンになりません。

バッテリー残量が少なくなっています。イヤフォンを充電してください。

BluetoothデバイスとBluetoothヘッドフォンをペアリングできません。

Bluetoothが無効になっています。BluetoothデバイスのBluetooth機能を有効にして、Bluetoothデバイスの電源を入れてから、イヤフォンの電源を入れてください。

ペアリングがうまくいきません。

- 両方のイヤフォンを充電ケースに入れます。
- 以前に接続したBluetoothデバイスのBluetooth機能が無効になっていることを確認します。
- お使いのBluetoothデバイスで、Bluetoothリストから「Philips TAT3216」を削除します。
- 「イヤフォンを出荷時設定にリセットする」を参照してください

Bluetooth デバイスでヘッドフォンを検知できません。

- イヤフォンは、あらかじめペアリングされたデバイスに接続できます。その接続されているデバイスの電源を切るか、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされているか、イヤフォンが以前に別のデバイスとペアリングされている可能性があります。取扱説明書に記載されている方法で、イヤフォンとBluetoothデバイスのペアリングを再度行ってください。(5ページの「初めてイヤフォンをBluetoothデバイスとペアリングする」を参照してください)。

Bluetooth ヘッドフォンが Bluetooth ステレオ対応の携帯電話に接続されていますが、音楽は携帯電話のスピーカーでしか再生されません。

お使いの携帯電話の取扱説明書をご参照ください。[ヘッドフォンを通じて音楽を聞く] を選んでください。

音質が悪く、音飛びノイズが聞こえます。

- Bluetoothデバイスが動作範囲外にあります。イヤフォンとBluetoothデバイスの間の距離を縮めるか、間にある障害物を取り除いてください。
- イヤフォンを充電してください。

スマートフォンからのストリーミングが非常に遅い場合、またはオーディオストリーミングがまったく機能しない場合に、音質が低下します。

お使いのスマートフォンが(モノラル)HSP/HFPだけでなく、A2DPもサポートしている、BT4.0x(またはそれ以上)互換であることを確認してください(10ページの「技術仕様」を参照してください)。



PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を行います。

UM_TAT3216_00_JA_V1.0

